**知財状況に関する確認書**

（様式3）

この度は、2026年度AMED橋渡し研究プログラム大阪大学拠点 研究シーズ募集にご応募いただきありがとうございます。知財状況に関して、確認させて頂きたい事項がございますので、下記についてご回答をお願い致します。

先の橋渡し研究プログラム（preF・シーズF / F# / B / C(a) / C(b)）応募説明会にて、応募要件の一つとして「関連特許出願済み」を挙げさせて頂きました。先般、AMEDより、シーズの実用化に必要な特許の権利を企業に譲渡している（既に権利がアカデミアにない）場合は、本プログラムによる支援の対象外であることが示されました。

つきましては、今回ご申請されたシーズの実用化に関連する知財の状況に関して、下記質問にお答え頂きますようお願い致します。

|  |  |
| --- | --- |
| 回答者氏名： |  |

下記１）～３）の質問について、各いずれかにチェックをお願い致します。

**１）関連する特許をアカデミアから出願済みか？**

□はい

□いいえ

**２）上記１）が「はい」の場合、その権利は今もアカデミアが所有しているか？**

□全てもしくは一部の関連特許の権利を所有している

□今は権利を全く所有していない

**３）上記２）が「今は権利を全く所有していない」場合、現在、権利を所有しているのは、アカデミア発のスタートアップか？**

□はい

□いいえ

※上記ご回答の内容に依っては、AMED規定に則し、今回のご申請を拠点としてお受けできないことがある点、予めご承知おきください。